みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう　相手の気持ち　未来へつなごう　違いを認め合う心～

12月4日から10日までは人権週間

【問】市人権・同和教育推進室（☎77・8842）

人権週間とは…

第2次世界大戦という悲惨な戦争の反省から、昭和23（1948）年12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。その2年後の第5回国連総会では、12月10日を「人権デー」として、世界中で記念行事を行うことが決議されました。

日本では、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年に、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、講演会や街頭啓発などの啓発活動が全国的に行われています。

そこで、市でも街頭啓発や「人権を考えるつどい」を行います。

街頭啓発

市長をはじめ市議会議長、教育長など、各種団体の代表が「人権を尊重し、明るいまちを築こう」と市民に呼び掛けます。

●**日時・場所**　12月5日（月）▽西鉄柳川駅周辺＝午前7時～▽市内スーパーマーケットなど3か所＝午後4時～

人権を考えるつどい

「思いやりのあるやさしいまち柳川」をテーマに、北朝鮮拉致問題パネル展示や柳川人権擁護委員協議会によるアトラクション、バザー（障害者施設・事業所予定）、大分市の南陽山勝光寺第十六代住職の南慧昭（えしょう）さんによる「出前歌説法」を行います。

●**日時**　12月4日（日）、午後1時30分開演（1時開場）

●**会場**　三橋公民館大ホール

●**講演**　「出前歌説法」心の健康～仏心は歌心～

●**入場料**　無料

※手話通訳あり

南慧昭さん

〈プロフィル〉

大分市の南陽山勝光寺第十六代住職。ミュージシャンの南こうせつさんの兄。サラリーマンを定年退職してから曹洞宗の修業を積み、悩める人たちの心に「ほっとする時空を与えよう」と、生まれ故郷大分から全国へと活動を開始する。「日本人が忘れている、人に対する思いやりやありがとうの一言を言える強さを持とう！」と歌で呼びかけている。

拉致問題を考えるみんなの集い

12月10日から16日までは、北朝鮮人権侵害問題啓発週間。拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題は、喫緊の国民的課題です。被害者の少しでも早い帰国や問題解決のため、私たち一人一人が関心を持ち、認識を深めましょう。

●**日時**　12月16日（金）、午後2時～

●**会場**　えーるピア久留米（久留米市諏訪野町）

●**内容**　拉致被害者田口八重子さんの兄、飯塚繁雄さんの講演と、映像作品の上映

●**入場料**　無料、手話通訳、要約筆記あり

●**定員**　200人（先着順）

●**申込締切**　12月2日（金）

申し込み、問い合わせは、久留米市人権・同和対策課（☎0942・30・9045）まで。

柳川

Public relations magazine of Yanagawa

No.280
11/15
November
2016

広報やながわ
平成28年11月15日号

広報やながわ
No.280　平成28年11月15日号

笑顔はじける遊びの時間

第10回冒険遊び場ふれあいわんぱーくが10月30日、中山の立花いこいの森で開かれました。会場には、多くの親子が訪れ、手作りブランコで遊んだり、ねじパン作りやいかだ遊びなどをしたりして、外遊びの楽しさを感じていました。

音訳ボランティア「オルゴール」の協力で、広報紙を音訳してCDやカセットテープに録音した「声の広報」も発行しています。詳しくは、市企画課広報広聴係（☎77-8425）まで。

●発行　柳川市／〒832-8601 福岡県柳川市本町87-1 ☎0944-73-8111
●編集　総務部企画課広報広聴係（直通）☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL　http://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/ ●e-mail　kouho@city.yanagawa.lg.jp
※この広報紙は、市公式サイトで公開しています。